

篠岡神社報

うじがみ

氏神社について

みなさんのお住まいの地域には、「氏神（うじがみ）」神社と呼ばれる神社があるかと思いません。今回は氏神と産土神の違い、また氏子（産子）地域についてご説明致します。



下末の氏神 天満天神社の例祭の様子

元来氏神とは、ある氏族の祖先神の事を指しました。例えば古代から貴族として有名な藤原（中臣）氏の祖先を辿ると天児屋根命に行きつき、藤原氏は平城京において天児屋根命を祀る神社を創建しました。それが春日大社であり、故に藤原氏の氏神社＝春日大社と言えるわけです。歴史は流れ、中世後期頃になると惣村（そうそん）と言う、現代の大字につながる集落が形成され始めます。これらの共同体は自らの集落の発展と守護を願い、神社が

無い地域では新たに神社を創建（勧請）しました。下末の天満天神社、上末の八幡社等はそれにあたり、また林の三明神社や野口の神明社、大山の兒社は中世以前からの地に鎮座していたものが、そのままの氏神社となりました。本来は「一族の祖先である神を祀る神社」のみを氏神社と言ひ、村落共同体の所有たる神社は「産土神社」と呼ばれました。産土神社は「その人が産まれた場所に鎮座する神社」とされる場

合もあります。しかし、氏族社会も村落共同体も衰退して久しい現代においては、氏神社と産土神社はほぼ同一のものとして分類されます。氏神社の対象地域、所謂氏子地域については、神社の合祀や宅地化が進んだ地域を別とすると、篠岡地区では野口を除いては概ね、下記神社一覧と大字＝氏子地域で一致しています。尚、昭和後期の新興住宅地である桃花台を氏子地域とする神社は、ありません（高根を除く）。

上末 八幡社
大字上末字新田一二五番地

下末 天満天神社
大字下末字天神前一四七五番地

池之内 八幡神社
大字池之内字雨作六三一番地

林 三明神社
大字林北一〇一番地の一

野口 白山社
大字野口字神尾前二八七七番地

野口 神明社
大字野口字勾当田二五七七番地

野口 八幡社
大字野口字惣門二二〇七番地

大山 兒社
大字大山字郷島四一二番地

発行

宮司 加藤祐佑

〇五六八・七七・四三二〇

ホームページ「東春神社考」



祭典予定

十二月

二十四日天満天神社月次祭

一月

一日 池之内八幡神社歳旦祭

野口白山社歳旦祭

兒社歳旦祭

野口神明社歳旦祭

三明神社歳旦祭

野口八幡社歳旦祭

上末八幡社歳旦祭

天満天神社歳旦祭

二月

七日 池之内八幡神社厄除祈禱

上末八幡社厄除祈禱

天満天神社各種祈禱

十四日 野口神明社厄除祈禱

三月

十七日 野口神明社祈年祭

三明神社祈年祭

池之内八幡神社祈年祭

天満天神社祈年祭

野口八幡社祈年祭

※日程は変更になる場合があります。最新の予定及び詳細な時間は公式サイトをご覧下さい。

お知らせ

正月期間授与所開設について
お正月期間の御守等の授与については左記の通りとなります。

上末八幡社：一日午前のみ有人、十日頃迄は無人にて対応。
天満天神社：一日零時より正午頃まで有人、十日頃迄は無人にて対応。但し、四日のみ九時〜十六時迄有人。

※両社とも無人対応は野菜の無人販売所の様な形式です。

新年団体祈禱について

下末の天満天神社では、一月四日に企業・団体向けの新年祈禱を予約制にて執り行います。詳しくは公式サイトをご覧ください。

厄除等の祈禱について

池之内、上末、野口の各神

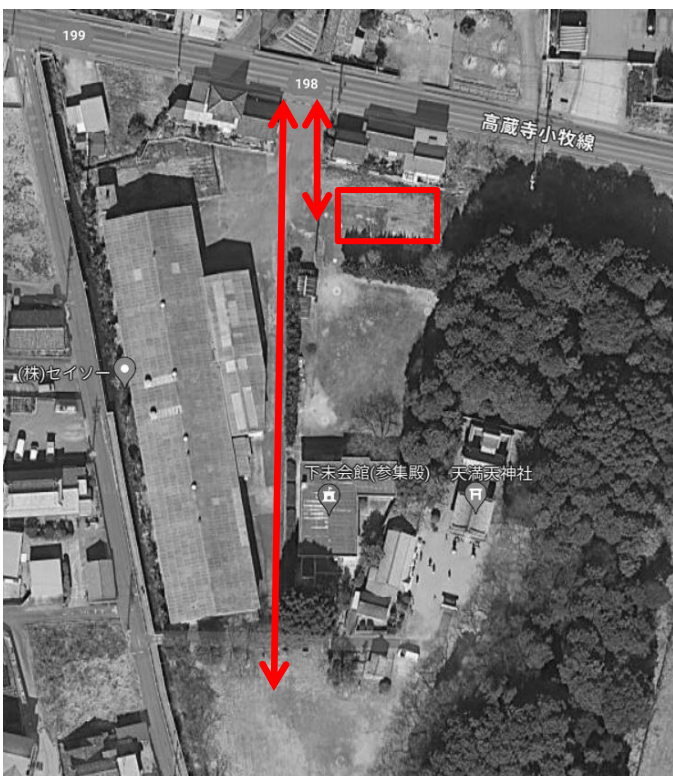
社に於ける厄除祈禱は、地域回覧での募集により上記祭典予定の通りに執り行います。下末天満天神社については下末在住でない方も当日申込が可能で、厄除、家内安全、合格(学業成就)祈禱を執り行います。詳しくは十二月中旬以降に公式サイトをご覧ください。

天満天神社進入路について

去る十月中旬、下末天満天神社の境内北(県道199号線沿い)に、神社看板を設置致しました。これに伴い、今後は

県道より直接神社境内へ車で進入可能と致します。車での進入及び平時の駐車場所は、県道↓「理容の〆川」さん西進入路(セイソー工場入り口)↓左折してゲートボール場との〆川さんの間の空き地になります。お正月や二月の学神祭、他行事等で境内グラウンドへの進入路のチェーンが外されているときは、県道から社殿近くまで直接車に入る事が出来ず、従来通り陶川沿いからお入り頂く事も可能です。

下末区民の方で参集殿(公民館)利用の為に県道から進入、参集殿南に駐車の方はご自身でチェーンを外し、お帰りの際には元通りにチェーンを付けて頂く様お願い致します。何れの場合も、歩行者に留意し境内では最徐行をお願い致します。十二月中旬迄に各所に矢印看板を設置予定です。(図参照、矢印が進入路、四角囲いが平時県道から進入の場合の駐車場所)



次回発行予定について

「篠岡神社報」次号004号は、三月中旬頃発行予定です。